



牛房 良嗣 議員

高齢者の健康づくり
成果の検証できる方式を

牛房 高齢者を対象とした健康づくりの事業は毎年50を越す事業が高齢者のために実施されている、然し一人一人の健康状態がどう改善されたのか検証は不十分。

オーキング等高齢者の健康づくりに対し、専門医の定期診断と指導、一人一人に合わせた運動メニューの作成など科学的根拠に基づいた検証のできる仕組み、方式を是非取り入れて頂きたい。

町民総合センターの
新設を

牛房 堅坑橋周辺を整備し、こどもから高齢者まで全員が利用できるグラウンドを。尚集中豪雨対策

70歳以上者が運転免許
更新の折試験場までの
送迎を支援

町長 町民・行政一緒に取り組んでいきたい。

小・中学校の現状と
人口増加による施設
拡充問題

吉住 平成21年度までの新築予想工事は？
地域整備課長 西小学校区で850戸、東小学校区で120戸、南小学校区で332戸、中央小学校区で133戸、おおむね1、400戸ぐらいの建築予定が予想される。



写真 小学校風景

吉住 教育課ではこの1、400戸に対する児童、小中学生の大体の増加人数を把握しているか。

学校教育課長 平成25年までの予想児童数は、中央小1、070人、西小では1、445人、東

小では554人、南小では412人、志免中では932人、東中学校では391人という予想を立てている。
吉住 何年頃までをめぐり、増加する人口増を見込んで増改築されるのか。
学校教育課長 25年を目標とした形で対応している。

吉住 小・中学校の通学区の見直しはあるのか。
学校教育課長 各校長、PTA代表の方、地域の方を含んだ形で志免町立通学区の審議会委員会



吉住 龍太郎 議員



写真 ダンスサークル



西川 蓉子 議員

安全安心な通学路とは何か

西川 通学路の確保の目的とは何か。
学校教育課長 児童、生徒の通学の安全確保をするため、通学路を設定するもの。

西川 約一時間の間に200台以上が行き来している。そのすき間を抜けて登下校している。ランドセルすれすれ雨天時には傘に当たっている。危険さわからない状況。
西川 いつ迄も調査もせず、これでいいと思っ現在に至っているのか、現在の通学路が一番安全か。
学校教育課長 既存のある道が一番ベストなところという意味である。
町長 皆さん方と一緒に頑張ってほしい。危険の回避に努めたいと思う。

投票率向上対策を

堤 投票率の低下の原因は何か。
町長 二期連続して無投票ということ、投票率が低かった要因の一つではないかと感じている。

堤 30%に満たない若年層への対策は。
町長 成人式、子ども議会いろいろ取り組みで選挙が近くなったからではなく恒常的に政治に関心を深めていただく取り組みをしていかなければならないという気持ちである。



写真 花いっぱい運動

町長 花づくりはまちづくり、つまり花づくりにより、つまり花づくりによってまちづくりに繋がっていく。「空港の真ん前の小さな町に、花と緑に溢れた本場にきれいな町。是非おいで下さい。シンボルとして堅坑橋・ポタ山がある」と案内したい。

花いっぱい運動を

堤 花づくりを通して、住民のまちづくりに対す

町長 たかが花づくりでも住民と行政の協力体制づくりもできる。
急げ地域福祉計画を

急げ地域福祉計画を 地域福祉計画の策定について考えは、ある市町村における地域福祉計画の策定については、合併前の市町村で協議、調整し、新市町村建設計画の作成作業に合わせ、生活課題や目標の整理等策定準備を進め、合併後速やかに策定する方法で考えている。
堤 モデル的な所を探されて投げかけると、自分達のことでは自分達でやらないといけないという意識が高まる。

学校教育課長 新入学生の際は基本的に一週間位立っていると聞いている。確認はしていない。申し



写真 安全安心な通学路



堤 久美子 議員

急げ地域福祉計画を 地域福祉計画の策